



県中体連発 221号
令和7年3月5日

関係団体 御中

宮崎県中学校体育連盟会長
宮崎県教育庁スポーツ振興課長
[公 印 省 略]

令和7年度宮崎県中学校体育連盟主催大会への地域クラブ活動参加について（通知）

時下 皆様方におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。
日頃より本連盟・本課の諸事業に対しまして、深い御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、令和5年度より県総合体育大会に限り、地域クラブ活動の参加を認めて大会運営を行っております。その中で、地域クラブ活動の取扱いや大会参加条件、県秋季体育大会の参入等、様々な課題が生じております。それらの課題に対して理事会（5月・9月・1月）や競技専門部会（6月・10月）、理事・専門部合同会（12月）を通して整理し、1月31日の評議員会をもって令和7年度の基本方針を決定したところです。
令和7年度の地域クラブ活動参加に伴う流れを下記の通りに計画しておりますので、御覧ください。
なお、令和7年度以降も様々な状況に対応し、大会開催基準等の見直しを積極的に行ってまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。

記

- 1 県総合体育大会・県秋季体育大会ともに地域クラブ活動は、県大会からの出場とします。
- 2 出場枠を設け、競技団体から推薦していただく競技と、各クラブから出場する競技があります。
【競技団体からの推薦競技】
○ バレーボール ○ 軟式野球 ○ ソフトテニス ○ 卓球 ○ サッカー
○ バasketボール ○ 剣道 ○ ソフトボール女子（総合） ○ バドミントン
○ ハンドボール ○ 空手道 ○ テニス
【各クラブから出場する競技】
○ 陸上競技 ○ 水泳競技 ○ 弓道 ○ 柔道 ○ 相撲 ○ 体操競技 ○ 新体操
○ ソフトボール男子 ○ ソフトボール女子（秋季） ○ ジュニア・ラグビー ○ 駅伝
- 3 各競技出場枠については、県総合体育大会開催基準【別紙1】・県秋季体育大会開催基準【別紙2】を参照ください。
- 4 各競技の出場条件詳細については、各競技細則【別紙3】を参照ください。
- 5 推薦競技については、県総合体育大会は、令和7年5月末までに予選会を実施していただきます。また、県秋季体育大会は、令和7年9月末までに予選会を実施していただきます。
- 6 所属地域クラブ活動、または在籍中学校のどちらかでの申込（エントリー）となります。
- 7 地域クラブ活動予選会に申込（エントリー）した選手は、在籍中学校から地区大会・県大会ともに参加することはできません。
その他、手続き等に関する詳細は、地域クラブ活動の参加に伴う流れ【別紙4】を参照ください。
- 8 不明な点は、県中体連事務局へお問い合わせください。

※ 今後毎年、日本中体連や九州中体連からの通知を受けて、大会の形が変更していくことが予想されますので、御了承ください。

【別紙資料】

- 第76回宮崎県中学校総合体育大会開催基準【別紙1】
- 第49回宮崎県中学校秋季体育大会開催基準【別紙2】
- 令和7年度宮崎県中学校体育大会地域クラブ活動の参加の特例各競技細則【別紙3】
- 令和7年度宮崎県中学校体育大会地域クラブ活動の参加に伴う流れについて【別紙4】

【通知先】

- 各教育事務所 ○ 各市町村教育委員会 ○ 県内中学校
- 各総合型地域スポーツクラブ ○ 各スポーツ少年団 ○ 各競技団体

宮崎県中学校体育連盟事務局
TEL 0985-27-8161
宮崎県教育庁スポーツ振興課 学校体育担当
TEL 0985-26-7596

第49回 宮崎県中学校秋季体育大会開催基準

1 目的

宮崎県中学校秋季体育大会は、中学校1・2年生を対象とした大会であり、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツの機会を与え、体育の振興と体力・技能の向上とスポーツ精神を涵養するものである。また、生涯スポーツの観点に立ち、運動に親しみ、運動の楽しさや喜びを味わう基礎づくりを図り、心身ともに健全な中学生を育成するとともに、生徒相互の親睦融和を図るものである。

2 主催

宮崎県教育委員会 宮崎県中学校長会
宮崎県中学校体育連盟 会場地教育委員会

3 後援

宮崎県市町村教育委員会連合会 (公財) 宮崎県スポーツ協会 関係競技団体

4 主管

宮崎県中学校体育連盟

5 開催競技

[男子競技]

陸上競技、水泳競技、バレーボール、軟式野球、ソフトテニス、卓球、弓道、サッカー、バスケットボール、柔道、剣道、新体操・体操、相撲、ソフトボール、バドミントン、ハンドボール、ジュニア・ラグビー、テニス、空手道
(合計：19競技)

※ 軟式野球、サッカー、相撲、ジュニア・ラグビーについては女子の参加も認める。

[女子競技]

陸上競技、水泳競技、バレーボール、ソフトテニス、卓球、弓道、バスケットボール、柔道、剣道、新体操・体操、ソフトボール、バドミントン、ハンドボール、テニス、空手道
(合計：15競技)

6 会期

競技の会期は最大2日半とし、16チーム以内の団体戦は2日間以内で消化する。
(但し、ジュニア・ラグビーについては、安全面から別途配慮する。)
尚、荒天等による延期は、最大1日とする。

秋季大会 令和7年10月18日(土)～11月 2日(日)
※ 水泳競技・・・令和7年 9月27日(土)

7 会場

宮崎市内及び周辺を原則とする。

8 参加資格

【中学校単位での参加】

- (1) 参加者は、各地区中体連に加盟した学校に在学し、学校教育法に基づく当該校の生徒であり、学校長が認めた生徒であること。
- (2) 参加者及び参加チームには、学校長が認めた当該校の教員又は部活動指導員が必ずつくこと。
- (3) 参加者は各地区中体連の主催する大会において、県大会の出場資格を得たチーム又は個人とする。但し、学校単位参加は除く。
- (4) チーム編成は、単一校で編成されていること。
- (5) 部長・監督・コーチは出場校の教職員又は部活動指導員とするが、評議員会において承認された指導者(監督・コーチ)については可とする。但し、必ず許可証を携帯すること。
- (6) チーム編成において、マネージャー及びスコアラーは生徒(1・2年生)とする。
- (7) 県大会出場者は、大会前に健康診断を受けておくこと。
- (8) 市町村教育委員会等が認定した拠点校部活動は、参加を認める。
- (9) 参加資格の特例
部員不足による合同チームでの参加申請があり、別に定める複数校合同チーム編成規定に適合すると地区中体連会長及び県中体連会長が認めた場合、合同チームでの参加を認める。
- (10) 参加登録については、一競技のみとする。ただし、水泳競技・相撲競技においては二重登録を認める。

【地域クラブ活動での参加】

- (1) 参加者は、競技団体に登録されており、かつ各地区中体連に加盟した中学生であること。
- (2) 参加者及び参加チームには、団体代表者が認めた指導者が必ずつくこと。
- (3) 指定された競技については、競技団体からの推薦を受け、出場資格を得たチーム又は個人とする。
- (4) チーム編成は、単一団体に編成されていること。
- (5) チーム編成において、マネージャー及びスコアラーは中学生(1・2年生)とする。
- (6) 参加者は、大会前に健康診断を受けておくこと。
- (7) 参加登録については、一競技のみとする。ただし、水泳競技・相撲競技においては二重登録を認める。また、出場は学校からか地域クラブ活動からかどちらかとする。

9 参加制限

【中学校単位での参加】

(1) 秋季体育大会団体競技・種目の参加チーム数は以下の表の通りとする。

競技名	各地区中体連	備 考
バレーボール	地区代表・比例代表制	
軟式野球	地区代表・比例代表制	
ソフトテニス	地区代表・比例代表制	
卓 球	地区代表・比例代表制	
サッカー	地区代表・比例代表制	
バスケットボール	地区代表・比例代表制	
剣 道	地区代表・比例代表制	
バドミントン	地区代表・比例代表制	
柔 道	学 校 単 位 参 加	各学校出場枠 1 チーム
ソフトボール		
ジュニア・ラグビー		
弓 道		各学校出場枠男女各 1 チーム
新体操・体操競技		
ハンドボール		
テニス		
空手道		
相 撲		各学校出場枠 3 チーム

(2) 秋季体育大会個人競技・種目の参加数は、以下の通りとする。

競技名	各地区中体連	宮崎地区中体連	備 考
陸上競技	<ul style="list-style-type: none"> ・参加標準記録突破(R6. 4. 1~10. 4) ・棒高跳、リレー、OP種目は参加標準記録を設けない ・リレーは1校1チーム 		<ul style="list-style-type: none"> ・1種目1校3名以内 ・一人1種目(リレーを除く) ・OP種目は1校2名以内
水泳競技	<ul style="list-style-type: none"> ・1種目内の制限は設けない。 ・一人2種目以内(リレー・メドレーリレーを除く) 		
ソフトテニス	比例代表制		男女各
卓 球	比例代表制		男女各
弓 道	団体戦出場者及び団体戦に出場できない学校の男女各1名		
柔 道	学校単位参加		各階級参加数制限なし
剣 道	比例代表制		男女各
相 撲	各学校12名以内		
体操競技	各学校男女各5名以内		
新体操	各学校男女各5名以内		
バドミントン	比例代表制		男女各(シングルス・ダブルスとも)
テニス	各学校シングルス3名以内、ダブルス5組以内		男女共(※シングルス・ダブルスは兼ねない)
空手道	各学校男女各8名以内		組手・形

【地域クラブ活動での参加】

団体・個人の参加チーム数は以下の表のとおりとする。

競技名	団体	個人
陸上競技	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラブ一人1種目および1種目につき3名以内。ただし、参加標準記録を突破していること。 ・リレーは各クラブ男女各1チーム。ただし、登録メンバー全員が同一学校に在籍している場合に限る。 	
水泳競技	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラブ一人2種目以内。 ・1種目内の制限は設けない。 ・リレーは各クラブ男女各1チーム。(フリーリレー・メドレーリレーともに) 	
バレーボール	比例代表制 (上限設定)	
軟式野球	比例代表制 (上限設定)	
ソフトテニス	比例代表制 (上限設定)	比例代表制 (上限設定)
卓球	比例代表制 (上限設定)	比例代表制 (上限設定)
弓道	各クラブ男女各1チーム	各クラブ男女各1名 (団体の編成ができない場合のみ)
サッカー	比例代表制 (上限設定)	
バスケットボール	比例代表制 (上限設定)	
柔道	各クラブ男女各1チーム	各階級参加数制限なし
剣道	比例代表制 (上限設定)	比例代表制 (上限設定)
相撲	各クラブ3チーム	各クラブ12名以内
体操	各クラブ男女各1チーム (登録メンバーは同一学校)	各クラブ男女各5名以内
新体操 男子	各クラブ1チーム	各クラブ5名以内
新体操 女子	各クラブ1チーム (登録メンバーは同一学校)	各クラブ5名以内
ソフトボール	男:各クラブ1チーム 女:各クラブ1チーム	
バドミントン	比例代表制 (上限設定)	比例代表制 (上限設定)
ハンドボール	比例代表制 (上限設定)	
ジュニア・ラグビー	各クラブ1チーム	
テニス	比例代表制 (上限設定) (登録メンバーは同一学校)	比例代表制 (上限設定) (登録メンバーは同一学校)
空手道	組手・形ともに男女各1チーム	組手・形ともに男女各2名

10 大会実施要項の作成

- (1) 大会要項は各競技専門部で作成し、評議員会で決定する。
- (2) 大会要項は具体的にし、いずれの人にも理解できるようにする。
- (3) ~~大会要項は事務局で一括印刷し、各学校及び関係機関へ団体に配付する。~~

11 大会役員 別に定める。

12 参加申し込み

【中学校単位での参加】

- (1) 大会要項規定により参加資格を得たチーム及び個人は、所定の参加申し込み用紙に当該学校長の承認を得て、各地区中体連会長に3部提出する。
- (2) 提出を受けた各地区中体連は、競技ごとに取りまとめ、署名捺印し、所定の期日までに2部を宮崎県中学校体育連盟事務局に提出する。
- (3) 申し込み締切後の選手及び監督等の変更については、所定の変更届によって監督会を最終とし変更することができる。

【地域クラブ活動での参加】

- (1) 大会要項規定により参加資格を得たチーム及び個人は、所定の参加申し込み用紙に代表者の承認を得て、県中体連会長に2部提出する。
- (2) 申し込み締切後の選手及び監督等の変更については、所定の変更届によって監督会を最終とし変更することができる。

13 表彰

- (1) 団体競技優勝チームには優勝旗及び賞状を、2位～3位には賞状を授与する。但し決勝リーグを実施する競技は4位まで表彰できる。
- (2) 団体競技1位～3位入賞チーム登録全選手に賞状を授与する。但し、決勝リーグを実施する競技は4位まで表彰できる。
- (3) 個人戦1位～3位選手に賞状を授与する。

14 組合せ

宮崎県中学校秋季体育大会の組合せは、オープン抽選とする。但し、同地区及び地域クラブ活動同士が同ブロックに入らないように配慮する。
また、競技によっては、地区大会1位及び地域クラブ活動予選1位チーム同士が初戦で対戦しないように配慮する。

15 その他

【中学校単位での参加】

- (1) 学校単位参加とは、地区代表制でなく、各学校単位で県大会に参加できることを意味する。
- (2) 団体戦及び個人戦の比例代表枠の基準は、地区大会団体戦申込校数による。

【地域クラブ活動での参加】

- (1) 責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険（スポーツ安全保険）等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- (2) 県中体連の開催基準および出場競技要項・細則に従い、大会の円滑な運営に協力すること。
- (3) 大会参加申込に当たっては、宮崎県中学校体育連盟ホームページを参照すること。

第76回 宮崎県中学校総合体育大会開催基準

1 目的

宮崎県中学校総合体育大会は、本県中学生最高のスポーツの祭典であり、中学校教育の一環として中学生に広くスポーツの機会を与え、体育の振興と体力・技能の向上とスポーツ精神を涵養するものである。また、生涯スポーツの観点に立ち、運動に親しみ、運動の楽しさや喜びを味わう基礎づくりを図り、心身ともに健全な中学生を育成するとともに、生徒相互の親睦融和を図るものである。

2 主催

宮崎県教育委員会 宮崎県中学校長会
宮崎県中学校体育連盟 会場地教育委員会

3 後援

宮崎県市町村教育委員会連合会 (公財) 宮崎県スポーツ協会 関係競技団体

4 主管

宮崎県中学校体育連盟

5 開催競技

[男子競技]

陸上競技、水泳競技、バレーボール、軟式野球、ソフトテニス、卓球、弓道、サッカー、バスケットボール、柔道、剣道、新体操・体操、相撲、ソフトボール、バドミントン、ハンドボール、ジュニア・ラグビー、テニス、空手道、駅伝競走
(合計：20競技)

※ 軟式野球、サッカー、相撲、ジュニア・ラグビーについては女子の参加も認める。

[女子競技]

陸上競技、水泳競技、バレーボール、ソフトテニス、卓球、弓道、バスケットボール、柔道、剣道、新体操・体操、ソフトボール、バドミントン、ハンドボール、テニス、空手道、駅伝競走
(合計：16競技)

6 会期

競技の開催期間は、3日以内を原則とする。
(但し、競技によっては、天候や選手の安全面から別途配慮する。)
総合体育大会 令和7年7月 5日(土)～25日(金)
※ 駅伝競走大会・・・令和7年11月10日(月)

7 会場

宮崎市内及び周辺を原則とする。
※ 生徒の安全を優先させるため空調の施設等を考慮しながら柔軟に対応する。

8 参加資格

【中学校単位での参加】

- (1) 参加者は、各地区中体連に加盟した学校に在学し、学校教育法に基づく当該校の生徒であり、学校長が認めた生徒であること。
※ 同競技において、地区大会敗退後の転校による県大会への参加は認めない。
- (2) 参加者及び参加チームには、学校長が認めた当該校の教員又は部活動指導員が必ずつくこと。
- (3) 参加者は各地区中体連の主催する大会において、県大会の出場資格を得たチーム又は個人とする。但し、学校単位参加は除く。
- (4) チーム編成は、単一校で編成されていること。
- (5) 部長・監督・コーチは出場校の教職員又は部活動指導員とするが、評議員会において承認された指導者(監督・コーチ)については可とする。但し、必ず許可証を携帯すること。
- (6) チーム編成において、マネージャー及びスコアラーは生徒とする。
- (7) 県大会出場者は、大会前に健康診断を受けておくこと。
- (8) 市町村教育委員会等が認定した拠点校部活動は、参加を認める。
- (9) 参加資格の特例
部員不足による合同チームでの参加申請があり、別に定める複数校合同チーム編成規定に適合すると地区中体連会長及び県中体連会長が認めた場合、合同チームでの参加を認める。
- (10) 参加登録については、一競技のみとする。ただし、相撲競技・駅伝競走においては二重登録を認める。また、出場は学校からか地域クラブ活動からかどちらかとする。

【地域クラブ活動での参加】

- (1) 参加者は、競技団体に登録されており、かつ各地区中体連に加盟した中学生であること。
- (2) 参加者及び参加チームには、団体代表者が認めた指導者が必ずつくこと。
- (3) 指定された競技については、競技団体からの推薦を受け、出場資格を得たチーム又は個人とする。
- (4) チーム編成は、単一団体に編成されていること。
- (5) チーム編成において、マネージャー及びスコアラーは中学生とする。
- (6) 参加者は、大会前に健康診断を受けておくこと。
- (7) 参加登録については、一競技のみとする。ただし、相撲競技・駅伝競走においては二重登録を認める。また、出場は学校からか地域クラブ活動からかどちらかとする。

9 参加料

登録選手(マネージャー・スコアラー含む) 1競技につき一人当たり1,000円とする。申込後の返金はしない。

10 参加制限

【中学校単位での参加】

(1) 団体競技・種目の参加チーム数は以下の表のとおりとする。

競技名	各地区中体連	備 考
バレーボール	地区代表・比例代表制	
軟式野球	地区代表・比例代表制	
ソフトテニス	地区代表・比例代表制	
卓 球	地区代表・比例代表制	
サッカー	地区代表・比例代表制	
バスケットボール	地区代表・比例代表制	
剣 道	地区代表・比例代表制	
ソフトボール(女子)	地区代表・比例代表制	女子のみ
バドミントン	地区代表・比例代表制	
駅伝競走	地区代表・比例代表制	
柔 道	学 校 単 位 参 加	各学校出場枠 1 チーム
ソフトボール(男子)		
ジュニア・ラグビー		
弓 道		各学校出場枠男女各 1 チーム
新体操・体操競技		
ハンドボール		
テニス		
空手道		
相 撲		各学校出場枠 3 チーム

(2) 個人競技・種目の参加数は、以下のとおりとする。

競技名	各地区中体連	宮崎地区中体連	備 考
陸上競技	・ 指定出場枠 ・ 参加標準記録突破		・ 1 種目 1 校 2 名 以 内 ・ 一 人 2 種 目 以 内 (リレーを除く)
水泳競技	各種目別 4 名以内	各種目別 8 名以内	・ 1 種目内の制限は設けない ・ 一 人 2 種 目 以 内 (リレー・メドレー・リレーを除く)
ソフトテニス	比例代表制		男女各
卓 球	比例代表制		男女各
弓 道	団体戦出場者及び団体戦に出場できない学校の男女各 1 名		
柔 道	学校単位参加		各階級参加数制限なし
剣 道	比例代表制		男女各
相 撲	各学校 12 名以内		
体操競技	各学校男女各 5 名以内		
新体操	各学校男女各 5 名以内		
バドミントン	比例代表制		男女各 (シングルス・ダブルスとも)
テニス	各学校シングルス 3 名以内、ダブルス 5 組以内		男女共 (※シングルス・ダブルスは兼ない)
空手道	各学校男女各 8 名以内		組手・形

【地域クラブ活動での参加】

団体・個人の参加チーム数は以下の表のとおりとする。

競技名	団体	個人
陸上競技	・各クラブ一人2種目以内および1種目につき2名以内。ただし、参加標準記録を突破していること。 ・リレーは各クラブ男女各1チーム。ただし、登録メンバー全員が同一学校に在籍している場合に限る。	
水泳競技	・各クラブ一人2種目以内。 ・1種目内の制限は設けない。 ・リレーは各クラブ男女各1チーム。(フリーリレー・メドレーリレーともに)	
バレーボール	男女各1チーム	
軟式野球	1チーム	
ソフトテニス	男女各1チーム	男女各2ペア
卓球	男女各1チーム	男女各2名
弓道	各クラブ男女各1チーム	各クラブ男女各1名(団体の編成ができない場合のみ)
サッカー	1チーム	
バスケットボール	男女各1チーム	
柔道	各クラブ男女各1チーム	各階級参加数制限なし
剣道	男女各1チーム	男女各2名
相撲	各クラブ3チーム	各クラブ12名以内
体操	各クラブ男女各1チーム (登録メンバーは同一学校)	各クラブ男女各5名以内
新体操 男子	各クラブ1チーム	各クラブ5名以内
新体操 女子	各クラブ1チーム (登録メンバーは同一学校)	各クラブ5名以内
ソフトボール	男:各クラブ1チーム 女:1チーム	
バドミントン	男女各1チーム	ダブルス:男女各2ペア シングルス:男女各2名
ハンドボール	男女各1チーム	
ジュニア・ラグビー	各クラブ1チーム	
テニス	男女各1チーム (登録メンバーは同一学校)	ダブルス:男女各2ペア (登録メンバーは同一学校) シングルス:男女各2名
空手道	組手・形ともに男女各1チーム	組手・形ともに男女各2名
駅伝競走	各クラブ男女各1チーム。ただし、登録メンバー全員が同一学校に在籍している場合に限る。	

11 大会実施要項の作成

- (1) 大会要項は各競技専門部で作成し、評議員会で決定する。
- (2) 大会要項は具体的であり、いずれの人にも理解できるようにする。
- (3) 大会要項は事務局で一括印刷し、各学校及び関係機関・団体に配付する。

12 大会役員

別に定める。

13 参加申し込み

【中学校単位での参加】

- (1) 大会要項規定により参加資格を得たチーム及び個人は、所定の参加申し込み用紙に当該学校長の承認を得て、各地区中体連会長に3部提出する。
- (2) 提出を受けた各地区中体連は、競技ごとに取りまとめ、署名捺印し、所定の期日までに2部を宮崎県中学校体育連盟事務局に提出する。
- (3) 申し込み締切後の選手及び監督等の変更については、所定の変更届によって監督会を最終とし変更することができる。
- (4) 九州大会・全国大会の出場権を得ても、大会への出場ができないことが予めわかっている場合は申込時に申し出ること。

【地域クラブ活動での参加】

- (1) 大会要項規定により参加資格を得たチーム及び個人は、所定の参加申し込み用紙に代表者の承認を得て、県中体連会長に2部提出する。参加料については指定口座に振り込むこと。
- (2) 申し込み締切後の選手及び監督等の変更については、所定の変更届によって監督会を最終とし変更することができる。
- (3) 九州大会・全国大会の出場権を得ても、大会への出場ができないことが予めわかっている場合は申込時に申し出ること。

14 表 彰

- (1) 団体競技優勝チームには優勝旗及び賞状を、2位～3位には賞状を授与する。但し、決勝リーグを実施する競技は4位まで表彰できる。
- (2) 団体競技1位～3位入賞チーム登録全選手に賞状を授与する。但し、決勝リーグを実施する競技は4位まで表彰できる。
- (3) 個人戦1位～3位選手に賞状を授与する。

15 組 合 せ

- (1) 宮崎県中学校総合体育大会の組合せは、オープン抽選を原則とする。但し、団体戦でシード制を導入する場合は、宮崎県中学校秋季体育大会1位・2位地区の代表校及び県中学校体育連盟競技専門部で検討・承認した（地域クラブ活動を含む）2チーム計4チームまでをシードできる。また、県大会直通競技において、団体戦でシード制を導入する場合は、宮崎県中学校秋季体育大会1位・2位の学校及び県中学校体育連盟競技専門部で検討・承認した（地域クラブ活動を含む）2チーム計4チームまでをシードできる。尚、シード順位については、競技専門部及び理事会で検討し決定する。
- (2) 個人戦でシード制を導入する場合は、九州中学校体育大会の参加数までとする。

16 そ の 他

【中学校単位での参加】

- (1) 学校単位参加とは、地区代表制でなく、各学校単位で県大会に参加できることを意味する。
- (2) 団体戦及び個人戦の比例代表枠の基準は、地区大会団体戦申込校数による。
- (3) 学校が統合された場合、団体戦及び個人戦の比例代表枠の基準は、該当地区の前年度地区秋季大会団体戦参加校数による。

【地域クラブ活動での参加】

- (1) 責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険（スポーツ安全保険）等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- (2) 県中体連の開催基準および出場競技要項・細則に従い、大会の円滑な運営に協力すること。
- (3) 大会参加申込に当たっては、宮崎県中学校体育連盟ホームページを参照すること。

令和7年度 宮崎県中学校体育大会 地域クラブ活動の参加の特例 各競技細則

【共通事項】

- ◎ 宮崎県在籍から他県の中総体へ参加することはできません。また、他県在籍から宮崎県中総体への参加はできません。
- ◎ 県大会からの出場になりますので、中体連地区大会への出場はできません。
- ◎ 同一団体から複数チームの参加はできません。
- ◎ 県大会申込みから九州大会・全国大会への変更はできません。(総合大会)
- ◎ 複数チームへの監督・コーチの登録はできません。(新体操・体操のコーチは複数チームへの登録を認めます。)
- ◎ 「令和7年度全国中学校体育大会地域クラブ活動の特例競技部細則」に準じます。

競技名	地域クラブ活動の参加		団体(リレ) 出場の条件	地域クラブ活動の協会・連盟登録の義務	指導者の公認資格の有無	その他の条件
	個人	団体(リレ)				
陸上	○	△	リレは、「地域移行モデル地区や自治体主体で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動」または、「地域移行の受け皿となった地域クラブ活動」で参加できる。(複数の中学校からの選手を登録等によって編成されたチームは除く)登録が同一学校に限り、地域クラブ活動所属での参加ができる。	日本陸上競技連盟への団体登録	どちらでも○	● 複数の種目(リレを含む)に出場する場合は、種目によって異なる所属から出場することはできない。 ● 参加の判断は県中体連事務局及び県中体連陸上専門部が行う。
1 駅伝	△	△	駅伝は、「地域移行モデル地区や自治体主体で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動」、「地域移行の受け皿となった地域クラブ活動」のいずれかか、地域クラブ活動の所属から参加できる。(複数の中学校からの選手を登録等によって編成されたチームは除く)登録が同一学校に限り、地域クラブ活動所属での参加ができる。	(公財)日本水泳連盟への団体登録	どちらでも○	● 複数の所属から参加することはできない。 ● 参加の判断は県中体連事務局及び県中体連陸上専門部が行う。
2 水泳	○	○		中央競技団体もしくは宮崎県バスケケットボール協会に登録されていること。	どちらでも○	● 参加の判断は県中体連事務局及び県中体連バスケットボール専門部が行う。
3 バドミントン	△	△	地域移行モデル地区や自治体主体で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動、地域移行の受け皿となった地域クラブ活動は参加可。ただし、対象の地域クラブ活動は複数の中学校単位で編成されており、日常的に活動が継続されている場合に限る。 ※ 詳細は下記参照	JFAへのチーム登録	どちらでも○	● 日本ハンドボール協会が主催する全国クラブ大会および予選大会(地区大会を含む)に参加した場合は中学校体育連盟が主催する全国中学校体育大会および予選大会(地区大会を含む)への出場は認めない。 ● 合同チームについては、宮崎県中学校体育連盟の規定に準ずる。
4 サッカー	△	△		日本ハンドボール協会への個人登録	どちらでも○	
5 ハンドボール	○	○				

競技名	地域クラブ活動の参加		団体(リレー) 出場の条件	地域クラブ活動の 協会・連盟登録の義務	指導者の公認 資格の有無	その他の条件
	個人	団体(リレー)				
6 軟式野球		○		宮崎県軟式野球連盟への加盟	①日本ボウリング協会公認コーチ1(軟式野球) ②日本ボウリング協会公認コーチ3(軟式野球) ③BFJ公認野球指導者基礎I(U15) ※監督の保有を必須とするが、既存している場合には、コーチ(日常的に指導に関わり、メンバー登録される者)のうち最低1名の保有を必須とする。	●大会運営、審判員派遣の依頼に対応できる人員を確保している。 ●審判員については、「一般財団法人全日本野球協会」が「JFA野球規則委員会公認3級審判員」以上の保有を必須とする。
7 体操	○	△	団体参加の場合は「地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるため」「地域移行した地域移行クラブ活動」又はすべての選手が同一校に在籍していること	宮崎県体操協会に登録されていること。	どちらでも○	●富岡県にプロボクシング大会団体出場枠が確保されている場合、少なくとも1団体は学校登録団体とする。学校登録団体がない場合は、地域クラブ活動登録団体から補充する。 ●地域クラブ活動に参加していない同一校の他の生徒が学校で団体を組織し大会に参加することができる。ただし、同一校生徒により構成された2つの団体のうち上位団体のみがプロボクシング大会に参加することができる。 ●団体と個人で異なる所属からの出場はできない。 ●参加の判断は県中体連事務局及び県中体連体操専門部が行う。
8 新体操 男子	○	○		日本体操協会の所属団体登録をしている。	日本体操協会への指導者登録	●同所属からのエントリーのみ個人・団体の両方に出場することができる。 ●監督は登録以外の他の所属として参加することはできない。 ●団体と個人で異なる所属からの出場はできない。 ●参加の判断は県中体連事務局及び県中体連新体操専門部が行う。
8 新体操 女子	○	△	団体参加の場合は「地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるため」に充足した地域移行クラブ活動」「地域移行の受け皿となつているスポーツ団体」又はすべての選手が同一校に在籍していること	日本体操協会の所属団体登録をしている。	日本体操協会への指導者登録	●同所属からのエントリーのみ個人・団体の両方に出場することができる。 ●監督は登録以外の他の所属として参加することはできない。 ●団体と個人で異なる所属からの出場はできない。 ●参加の判断は県中体連事務局及び県中体連新体操専門部が行う。
9 バレーボール		○	中学校の部活動チームが大会に参加する場合は、その中学校の生徒のみで編成された地域クラブ活動の参加は認めない。	JVA-MRSへのチーム・個人登録	JSP0公認指導者資格(成人) ※R7.3.31までは取得期間	●募集要項やホームページ等で公募していること。 ●年間を通じて、日帯持統的週単位に練習している場所と所在地が一致していること。 ●チームや団体として規約があること。 ●各種大会に大会役員として派遣できる指導者がいること。

競技名	地域クラブ活動の参加		団体(リレ)	出場の条件	地域クラブ活動の協会・連盟登録の義務	指導者の公認資格の有無	その他の条件
	個人	団体					
10 ヴォレボ	○	○		団体(リレ) 出場の条件	宮崎県ソフトテニス連盟への登録	日本ボート協会公認「コーチ1」以上の資格を有する者が在籍しており、大会においてベンチ入りする者はその資格保有者であること。(R6から適用)	団体と個人で異なる所属からの出場はできない。
11 卓球	○	△		団体戦については、「地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動」、「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動等」とする。	日本卓球協会、宮崎県卓球連盟の登録及び年会費の支払いを行うこと。	日本ボート協会公認ボート指導者(卓球公認コーチ1以上)を取得していること(令和6年度未だに取得し、資格取得者が必ず1名は在籍していること)	●団体と個人で異なる所属からの出場はできない。 ●参加の判断は県中体連事務局及び県中体連卓球専門部が行う。
12 バドミントン	○	○			日本バドミントン協会・宮崎県バドミントン協会会員登録及び年会費支払いを行うこと。	●日本バドミントン協会公認審判員資格3級以上を取得していること。 ●取得が困難な場合は、宮崎県の審判講習会に参加すること。 ●R8からは日本ボート協会公認ボート指導者資格所持者が最低1名は所属していること。	●シングルス・ダブルスを兼ねて出場することはできない。 ●1つの活動母体から登録できるのは1チームのみとする。 ●団体と個人で異なる所属からの出場はできない。
13 ヴォレボ	○	○		団体(リレ) 出場の条件	日本ソフトボール協会へのチーム登録	どちらでも○	
14 柔道	○	○		●チームとして「団体登録」を済ませている。 →団体戦に出場可 ●競技者として「競技者登録」を済ませている。 →個人戦に出場可	宮崎県柔道連盟を通して全柔連に加盟、登録を済ませている。	大会の引率、監督、帯同コーチは、全柔連公認指導者資格を有していないといけない。	●柔道修業期間を6か月以上経過した中学生のみ、大会に参加することができる。 ●団体と個人で異なる所属からの出場はできない。
15 剣道	○	△		団体戦については、地域移行モデル地区や、自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動、地域移行の受け皿となっているクラブ活動とする。	中央競技団体もしくは宮崎県剣道連盟に登録されていること。	どちらでも○	●団体と個人で異なる所属からの出場はできない。 ●参加の判断は県中体連事務局及び県中体連剣道専門部が行う。
16 相撲	○	○			中央競技団体もしくは宮崎県相撲連盟に登録されていること。	どちらでも○	●団体と個人で異なる所属からの出場はできない。

競技名	地域クラブ活動の参加		団体(リレ-) 出場の条件	地域クラブ活動の 協会・連盟登録の義務	指導者の公認 資格の有無	その他の条件
	個人	団体(リレ-)				
17 弓道	○	○		中央競技団体もしくは 宮崎県弓道連盟に登録 されていること。	どちらでも○	●個人戦の参加は、団体編成がでない場合のみ に限る。 ●中体連主催大会としては県大会まで。
18 ジュニア・ラグビー		○		中央競技団体もしくは 宮崎県ラグビー協会に 登録されていること。	①安全・インテグリティ推進講習会の受講者 1名 ②セーフティアシスタント資格保持者 ③JRFUコーチ資格保持者の在籍1名以上	●中体連主催大会としては県大会まで。
19 テニス	シングルス ○ ダブルス △	△	団体及びダブルスは、登録選手全員が 同一学校に所属していること。	中央競技団体もしくは 宮崎県テニス連盟に登 録されていること。	どちらでも○	●シングルス・ダブルスを兼ねて出場することはできない。 ●団体と個人で異なる所属からの出場はできない。 ●中体連主催大会としては九州大会まで。 ●協会主催全国大会は、団体戦の場合、学校名で出場しているチームのみ権利がある。個人戦の場合、学校名が学校名での出場を認めた場合のみ出場できる。
20 空手道	組手 ○ 形 ○	組手 ○ 形 ○		宮崎県空手道連盟に登録 された団体・個人である こと。	選手及び監督は、(公財)全日本空 手道連盟に登録している会員である こと。	●団体と個人で異なる所属からの出場はできない。 ●中体連主催大会としては九州大会まで。
21 スキー	○	○		全日本スキー連盟に登録 されていること。		複数の種目(リレを含む)に出場する場合、種目によつて異なる所属から出場することはできない。

【バスケットボールの参加条件について(詳細)】

●地域移行モデル地区や自治体主体で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動

⇒令和6年度：宮崎市・国富町・高鍋町・小林市

地区は該当しているも部が対象にならない地区は該当しない。これとは別に、各市区町村が主導で地域移行を進めている場合にも該当する。

●地域移行の受け皿となる理由で日常的に活動が継続されており、複数校の生徒が参加する形態で活動している団体を意味する。あくまで地域移行の受け皿が主

⇒単独校での活動が困難であるなどの理由で日常的に活動が継続された形での一部の選手の選手のみ選抜された形での活動は意味するものではない。

目的の団体を対象としているため、複数校から一部の選手のみ選抜された形での活動は意味するものではない。

令和7年度 宮崎県中学校秋季体育大会 地域クラブ活動の参加に伴う流れについて

年度	秋季	月日	県中体連・各学校の動き		各競技団体・地域クラブ活動の動き	
			【推薦競技】バレーボール・軟式野球・ソフトテニス・卓球・サッカークッカー・バスケットボール・剣道・バドミントン・ハンドボール・空手道・テニス	【各地域クラブ活動参加競技】陸上・水泳・弓道・柔道・相撲・体操・新体操・ソフトボール男子・ソフトボール女子・ジュニアラグビー・駅伝	【推薦競技】バレーボール・軟式野球・ソフトテニス・卓球・サッカークッカー・バスケットボール・剣道・バドミントン・ハンドボール・空手道・テニス	【各地域クラブ活動参加競技】陸上・水泳・弓道・柔道・相撲・体操・新体操・ソフトボール男子・ソフトボール女子・ジュニアラグビー・駅伝
	秋季	2月中旬～3月 (評議員会後)	④各競技専門委員長が、各競技団体等に対して、R7県秋季体育大会の参加条件等を説明し、出場するチーム・個人の推薦を依頼する。その際、予選会実施計画を作成する。	④各競技専門委員長が、各競技団体等に対して、R7県秋季体育大会の参加条件等を説明し、出場するチーム・個人の推薦を依頼する。その際、予選会実施計画を作成する。	⑤説明を受けた内容を該当地域クラブ活動へ周知する。	
			⑤各競技予選会予定が決まり次第、予選会実施計画一覧を各学校へ通知する。	⑥大会出場確認書(様式3)を各学校へ通知する。		
	秋季	7月下旬まで	⑥各学校は、「大会参加にあたっての注意事項」と「クラブ予選会出場選手一覧(様式1)」をもとに、二重登録がないようアナウンスをする。	⑥大会出場確認書(様式3)を各学校へ通知する。	②地域クラブ活動内で、大会出場確認書(様式3)の提出に対して助言を行う。	
		8月25日まで		県秋季水泳大会申込締切		
	秋季	8月下旬		地区大会申込締切		
		8月中旬～9月	⑨予選会に対して必要なサポートを行う。		⑩推薦のための予選会を実施する。予選会が終了次第、県中体連へ推薦書を出す。 ※要項に「R7中体連県秋季予選を兼ねる」「この予選会に出場したらR7県秋季に学校単位での参加は認められない(他競技も含む)」とアナウンスする。 ※申込書に学校名を記入する欄を設け、出場した生徒の把握を行う。	
	秋季	9月30日まで	⑨各競技団体からの推薦書を受け、推薦チーム・個人一覧表(様式2)を各校へ通知する。		⑨推薦書提出締切	
		地区専門部まで	⑩地域クラブ活動で出場が決まった選手に対して、大会出場確認書(様式4)を提出させる。(学校保管)		⑩地域クラブ活動内で、大会出場確認書(様式4)の提出に対して助言を行う。	
	秋季	9月下旬		地区秋季体育大会		
		9月27日		県秋季水泳大会		
	秋季	10月25日～		県秋季体育大会		

令和7年度 宮崎県中学校総合体育大会 地域クラブ活動の参加に伴う流れについて

年度	総合	月日	県中体連・各学校の動き		各競技団体・地域クラブ活動の動き	
			【推薦競技】バレーボール・軟式野球・ソフトテニス・卓球・サッカー・バスケットボール・剣道・ソフトボール女子・バドミントン・ハンドボール・空手道・テニスラグビー・駅伝	【各地域クラブ活動参加競技】陸上・水泳・弓道・柔道・相撲・体操・新体操・ソフトボール女子・バドミントン・ハンドボール・空手道・テニスラグビー・駅伝	【推薦競技】バレーボール・軟式野球・ソフトテニス・卓球・サッカー・バスケットボール・剣道・ソフトボール女子・バドミントン・ハンドボール・空手道・テニスラグビー・駅伝	【各地域クラブ活動参加競技】陸上・水泳・弓道・柔道・相撲・体操・新体操・ソフトボール男子・ジュニア
R 6	総合	10月中	①各競技専門委員長が、各競技団体等に対して、R7県総合体育大会の参加条件等を説明し、出場するチーム・個人の推薦を依頼する。その際、予選会実施計画を作成する。	①各競技専門委員長が、各競技団体等に対して、R7県総合体育大会の参加条件等の説明を行う。	①説明を受けた内容を該当地域クラブ活動へ周知する。	
			②各競技予選会予定が決まり次第、予選会実施計画一覧を各学校へ通知する。		②推薦のための予選会を実施する。予選会が終了次第、県中体連へ推薦書を出す。	
		R 6.10月～ R 7.5月	③予選会に対して必要なサポートを行う。		※要項に「R7中体連県総体予選を兼ねる」「この予選会に出場したらR7県総体に学校単位での参加は認められない(他競技も含む)」とアナウンスする。 ※申込書に学校名を記入する欄を設け、出場した生徒の把握を行う。	
			④クラブ予選会出場選手一覧(様式1)を各学校へ通知する。	④大会出場確認書(様式3)を提出させる。(学校保管)	④クラブ内で、大会出場確認書(様式3)の提出に対して助言を行う。	
		4月30日まで	⑤各学校は、「大会参加にあたっての注意事項」と「クラブ予選会出場選手一覧(様式1)」をもとに、二重登録がないようにアナウンスをする。		⑤地域クラブ活動内で、学校との二重登録がないように助言を行う。	
		5月初旬	地区大会申込締切			
R 7	総合	5月31日まで	⑥各競技団体からの推薦書を受け、推薦チーム・個人一覧表(様式2)を各学校へ通知する。		⑤推薦書提出締切	
		地域クラブ活動で出場が決まった選手に対して、大会出場確認書(様式4)を提出させる。(学校保管)		⑥地域クラブ活動内で、大会出場確認書(様式4)の提出に対して助言を行う。		
		6月初旬	地区総合体育大会			
		6月中旬まで	県総合体育大会申込締切 ※地域クラブ活動出場チーム・個人は県中体連に直接申込手続きを行う。			
		6月中旬	県総合体育大会抽選会 ※地域クラブ活動出場者は代理抽選を行う。			
		7月5日～	県総合体育大会			
		8月3日～	九州総合体育大会			
		8月17日～	全国総合体育大会			
		9月30日まで				⑦駅伝に因って地域クラブ活動内で、学校との二重登録がないように助言を行う。
		10月初旬	地区駅伝大会申込締切			
総合	総合	10月24日まで	県駅伝大会申込締切 ※地域クラブ活動出場チームは県中体連に直接申込手続きを行う。			
		10月31日まで	⑧駅伝に因って地域クラブ活動で出場が決まった選手に対して、大会出場確認書(様式3)を提出させる。(学校保管)		⑧地域クラブ活動内で、大会出場確認書(様式3)の提出に対して助言を行う。	
		11月11日	県駅伝大会			
総合	総合	11月30日	九州駅伝大会			
		12月15日	全国駅伝大会			